

2021 年 9 月 21 日

学生の皆さまへ

エリザベト音楽大学
学長 川野 祐二

エリザベト音楽大学は昨年来全学をあげて、新型コロナウイルスの感染防止に努めてまいりました。しかしながら全国的には新型コロナウイルスの終息はなおも見通せない状況です。学生の皆さんは、自分と家族、そして友人と様々に関わりのある方々の健康を守るために、感染防止を徹底し、本学学生としてふさわしい行動をとってください。

7月から開始したワクチン接種では、皆さんの積極的な対応に感謝いたします。在学生については約62%、専任教職員は約85%が2回の接種を終えています。大学はワクチン接種支援金を支給するほか、接種に対する不安を取除き、接種するメリットについての説明を積極的に行いますので、一人でも多くの学生の接種をお願いいたします。

このように学生、教職員のワクチン接種が進んだこと、音楽大学の学修においては対面授業が有効であることから、感染対策を十分に施したうえで、後期も対面授業を原則とします。そして今後、定期演奏会、学内発表、クリスマスコンサートと演奏会が続きます。ブレイクスルー感染事例も報告されていますので、学内外でのマスク着用、手指消毒、3密回避を継続・徹底するとともにワクチン接種を含めて体調をしっかりと管理し、後期の授業に臨んでください。

1. 会食(飲み会)の自粛: 感染リスクが高い行動は控えてください
2. 移動の自粛: 感染リスクの高い地域への移動・旅行は避けてください
3. 感染防止の徹底: マスク着用、手指消毒、3密回避
4. ワクチン接種を積極的に: 学外での学修活動(実習・インターンシップ)において、「接種済」が参加条件となる場合が増えています

☆体調不良の際は、必ず大学に連絡してください。

○新型コロナウイルスに罹患した場合

○濃厚接触者となった場合

○37.5度以上の発熱など新型コロナ感染が疑われる症状の場合

☆連絡メールアドレス (昼夜を問わず) : kansen@eum.ac.jp

(メールには、学年、学科、名前、電話番号を忘れずに記載)